

## ■第4次ふるさといきもの調査市民調査員の声

- ウグイスのさえずりを朝7時に自宅にて聞く。近所の木に止まっていたが、他の木に移動した。(宮本町)
- 越谷駅西口の信号を渡ったところに、ナズナ・ホトケノザが青く茂っていた。
- 郵便局（赤山町1丁目）の近くにツバメの巣が2ヶ所あり、例年来ます。昨年まで美容院にもあったのですが今年はなくなってしまった。
- 今回は、3人で自転車に乗ってちょっと遠くまでいってみました。ムクドリが木の実を食べていたり、アメンボが用水路で見られたりと、いきものたちが活気づいてきているのが見てとれました。田んぼも水がはられ、ザリガニの巣穴に新しい泥が盛り上げられ、タニシも見られました。(蒲生)
- 毎日のようにキジバトが電線に止まり原っぱにおりて草の花か芽を食べています。(東町)
- カルガモ親子、子ガモ7羽発見（南荻島）
- レイクタウンや越谷南高校周辺では、野生のキジやツバメ、カモ、アオサギ、シジュウカラ…などなどたくさんの野鳥が見られた。その他にも名前がわからない野鳥がまだたくさんいる。とても自然豊かなちょっとした田舎のような落ち着いた所でした。
- 葛西用水に2羽のカイツブリ。1羽は全然水に潜らない。よく見ていると背中が膨らんでいる。時々小さな顔が見える。赤ちゃんが3羽背中に乗っていた。
- 大間野小学校庭でノシメトンボとキアゲハを見ました。(小1)
- 西大袋区画整理地域にある大道の調節池によく野鳥が住みつき始めたようです。よく見られるのはツバメ、これはかなりの数で池の上を乱舞しています。これから冬鳥がくるのが、楽しみでなりません。
- 毎日ツマグロヒョウモンのオス・メスが飛んできます。(蒲生)
- ロジャースのトイレ入り口にて、育てていたヒナが巣立ちました！この親ツバメ子育て上手です。
- 夕方ごろツバメを大袋地区（三野宮）の水田にて観察できた。
- ホトケノザ・ヒメオドリコソウが畑や田んぼの畔でたくさん見られました。(宮本町)
- 市役所わきの水たまりでスズメが水浴びをしていました。
- 夜、網戸を閉める時にアオドウガネやセミが部屋に入ってきてしまい大騒ぎしたことが10回ありました。(南越谷)
- 春に庭でかえったオオカマキリ。目撃数が減るものの成長するのを楽しく観察していました。(弥栄町)
- 春に来たツバメは巣が落ちたりカラスに襲われたりとダメでしたが、6～7月に新しく巣作りしたツバメたちは巣立っていきホッとしました。がんばったツバメに拍手！ありがとね！来年が楽しみです。(川柳)
- 出かけるときにアカボシゴマダラが葉に止まっていた。羽化したばかりのようでした。(東町)
- 自宅戸袋の中からニホンヤモリが出現。私の足の甲を通り庭へ。ひんやりしていた。(千間台西)
- 遅かったヒガンバナがようやく満開となりました。キンモクセイの花も満開でした。(大泊)
- 仕事に行っても自然が観察でき、越谷にも自然が残っていて楽しい。(七左町)
- ジョウビタキが庭のザクロとツリバナの実をついばんでいた。(大間野町)
- 庭の柿に毎日のようにオナガが来ています。大きなイチヨウの木にはモズが集まっているようです。(平方)
- 朝ウォーキングで新方川の土手を毎日歩きヒドリガモ、オナガガモ、アオサギを見るのが楽しみです。(下間久里)
- メジロがいつも家の近くの庭へ水遊びに来る！（千間台）
- 田んぼに100羽以上のドバトが群れて何かを啄(ついば)んでいるのが2回見られました。(東越谷)
- キジバトは市内のあちこちで毎日のように出会います。(新方川)
- レイクタウンの池にはシギなどの水鳥が泳いでいました。
- しらこぼと橋の下の元荒川、ヒドリガモが100羽前後「ピュー」という鳴き声と共に、夕日に映えてステキな景色をつくり出していた。

- 今年一年終わりましたがとうとう一度もシラコバトを見ませんでした。残念。大変楽しい一年でした。(新川町)
- カワセミがシラコバト橋のそばの瓦菅根堰(かわらそねせき)付近で1羽みられた。
- イチョウの雄花と雌花を初めて確認しました。(総合体育館)
- 市立病院付近で深夜タヌキを目撃。
- 5年前には見なかったミシシッピーアカミミガメの甲羅干しをよく見る。(千間台西)
- ツバメが住宅の玄関に巣造りを始めたがその後、確認できない。(赤山町)
- キジバトが庭のクスノキに営巣しましたが、いつのまにかごなくなった。(宮前)
- 八条用水の桜の花が7分咲きでした。スズメが花を散らしていた。(西方)
- カイツブリが、つがいで仲良く巣作りをしていた。(越ヶ谷)
- 午前中家のカキノキにフクロウがしばらくとまっていたが、知らない間にいなくなっていた。ところが午後からの雨風のと  
き2階のベランダの竿(さお)にとまり雨宿りをしていた。雨風が止んだらまた、カキノキにとまっていた。次の朝にはいな  
かった。(越ヶ谷)
- カッコウの鳴き声を大吉調節池で聞きました。
- 我が家のツバメの巣は2つとも駄目になりました。1つは落ちてしまい、もう1つはカラスに襲われました。中にはもうす  
ぐ孵化(ふか)するはずだった子ツバメがいましたが全て駄目になり、とてもかわいそうでした。しばらくしてまた巣作りが  
始まり、もしかしたら卵が入っているかもしれません。(川柳)
- 荻島小学校のグラウンド周辺は屋敷林が多かった。
- 畑(ナス、キュウリ)にモンキチョウが見られました。
- 出発準備中に自宅近辺で、カナヘビ・モンシロチョウ・アゲハチョウを発見。カメラ準備前で撮影が出来ず、長男長女は残  
念がっていました。公園(31-03)横の田んぼでシジミチョウ、モンシロチョウが撮れました。田んぼ横の用水路(29-21)  
には、オタマジャクシやメダカ、小ブナがいました。(途中から目的を忘れ遊び始めたため撮影できず。小学生を連れての  
いきもの調査は途中から調査員たちが忘れてしまうことが難点ですが、それだけ越谷市にはまだ自然が残っているとい  
うことですね。)
- コゲラを冬期はよく見たが、夏になり自然にごなくなった。(七左町)
- 武蔵野線の土手にセイタカアワダチソウ、クズ、ススキ、ヨシなどが見られた。
- 新栄中裏のコスモスが7月中旬から咲き始め、モンシロチョウ・キアゲハがたくさん見ることができました。
- 7月に入ってからアオスジアゲハやツマグロヒョウモンなど毎日のように庭先で見られました。(宮前)
- アカボシゴマダラと思われるチョウを見る。(袋山)
- 自宅近隣(千間台西1丁目)の家庭菜園でアマガエルの合唱が聞こえます。
- 夏のニューフェイスを探すべく、いろいろな折につけチャレンジしてきました。ついにやっと総合体育館裏の沼でジュズダ  
マを見つけました。2株しかありませんでした。
- 我が家にヤモリが出ました。家を守るのだからいいと、放し飼いにしてあります。いきもの調査は面白いです。65歳にし  
て一番そう感じています。チャンスをくれてありがとうございます。(弥栄町)
- 空き地や田んぼが減ったせいでもあるのかトンボをあまり見かけません。でも空き地とかちよっとしたところで見ると「オ  
オっ」となります。秋といえばトンボです。(神明町)
- 毎朝ウオーキングしながらオナガを見えています。(下間久里)
- 9月は前半と後半で、季節がガラッと変わりました。特に植物は、夏の草が衰えて退場し、秋らしい草が目立ってきました。  
生きもの調査のおかげで季節の移ろいを身近に感じられるようになりました。(弥栄町)
- タンポポが9月ですが、大吉地区にて見かけました。コスモスが大吉新栄中付近で咲き出しています。

市民調査員の皆様より、たくさんのご意見やご感想をいただき、その一部を掲載させていただきました。  
ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

## 【参考文献】

- ・改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物—レッドデータブック— 8 植物 I (維管束植物) 環境省
- ・樹に咲く花 離弁花① 高橋秀夫・勝山輝男 2000年 山と溪谷社
- ・検索入門 野草図鑑③～⑤ 長田武正 1983年 保育社
- ・越谷自然探訪Ⅱ別冊 平成9年度 ふるさといきもの調査 資料編 1998年 越谷市環境部環境保全課
- ・越谷自然探訪Ⅲ いきもの発見図鑑 越谷市 2008年 越谷市環境経済部環境保全課
- ・越谷自然探訪Ⅳ別冊 平成19年度 ふるさといきもの調査 資料編 2008年 越谷市環境経済部環境保全課
- ・埼玉県昆虫談話会「寄せ蛾記 第143号」 ナガサキアゲハとツマグロヒョウモンの埼玉県における分布拡散について 2011年 牧林功
- ・埼玉県レッドデータブック2008 動物編 埼玉県
- ・埼玉県レッドデータブック2011 植物編 埼玉県
- ・さいたまの動物記 2001年 毎日新聞社
- ・世界鳥名事典 2005年 三省堂
- ・都会の生物 藤本和典 亀田龍吉 1996年 小学館
- ・日本帰化植物写真図鑑 清水矩宏他 2001年 全国農村教育協会
- ・日本鳥類保全協会編 2012 フィールドガイド日本のチョウ 誠文堂新光社
- ・野に咲く花 林弥栄 2005年 山と溪谷社
- ・フィールドガイド 日本の野鳥 増補改訂版 2007年 日本野鳥の会
- ・平成14年度 第2次 ふるさといきもの調査報告書 2003年 越谷市環境経済部環境保全課
- ・山溪ハンディ図鑑7 日本の野鳥 増補改訂新版 2011年 山と溪谷社

## 【執筆・編さん協力】

- ・古谷愛子・矢島民夫・山部直喜
- ・第4次越谷市ふるさといきもの調査 市民調査員
- ・第4次越谷市ふるさといきもの調査 運営委員会  
委員長：山部直喜 副委員長：松原茂樹  
委員：緑川淑子・鋪野英雄・池ノ谷龍市・野崎純子・中村千代子・岡田香子・佐藤宏・小菅靖・高野和夫  
田中千恵子・坂本誠一郎・坂入秋雄・住田博美

## 【写真提供】

- ・家所是・大隅巖・兼武盟・川戸満夫・菅野恒男・小林伸広・小峯昇・佐久間辰夫・佐藤宏・島尻譲・住田博美
- ・土屋弘美・古谷愛子・堀之内稔・松橋孝明・山口要二・山崎晃・山部直喜・埼玉県みどり自然課

本冊子を作成するにあたり、調査員の方から多くの報告をいただいたにもかかわらず、紙面の都合で掲載できなかったこと多々ありますことをお詫び申し上げるとともに、写真提供や編集等にご協力いただいた多くの皆様に厚く御礼申し上げます。

## 【企画・発行】

- ・越谷市環境経済部環境政策課  
〒343-8501 埼玉県越谷市越ヶ谷四丁目2番1号 電話：048-963-9183  
平成26年1月発行



平成24年度  
第4次ふるさといきもの調査報告書